

## 霞ヶ浦医療センターを受診された患者様へ

- \* 当院では、下記の臨床研究を実施しております。
- \* 研究は全て当院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けております。
- \* 本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合、また質問等おありになる場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- \* 診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。
- \* 研究はあくまで日常診療から集積される診療情報を利用するものであり、新たに患者の皆様には何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

研究課題名 (承認番号)	当院心臓リハビリテーションに参加した高齢心不全患者の患者背景特徴を探索する後方視的観察
研究責任者の氏名 (部門)	齊藤雅哉 (霞ヶ浦医療センターリハビリテーション科) <b>2023-8</b>
研究の対象者 (研究対象期間)	2021年4月1日から2022年3月30日までに当院循環器内科より心大血管疾患のリハビリテーションの依頼(入院、外来どちらも)があった方を対象としています。
研究の目的	当院心臓リハビリテーションに参加した高齢心不全患者の患者背景の特徴を明らかにすることで、リハビリテーションの有効な介入方法および効果を最大化する因子の推測ができ、より効率的な運動療法が実施可能になると考えます。
研究の方法	患者背景情報や身体所見、手術前後の栄養評価や血液データ等を診療録から調査します。理学療法の評価はリハビリ実施時に行った検査を使用します。
研究に使用される診療情報項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 患者情報：年齢、性別、身長、体重、BMI (Body Mass Index) <sup>#1</sup>、下腿周径、入院前、退院先、栄養状態 (GNRI : geriatric nutritional risk index) <sup>#2</sup></li> <li>・ 合併症：心房細動、糖尿病、脂質異常症、高血圧、腎機能障害、慢性閉塞性肺疾患、脳血管障害</li> <li>・ 採血データ：CRP、BNP、eGFR、BUN、CRE、Hb、ALB、総蛋白、総リンパ球数、TG、</li> <li>・ 心エコー検査：左室駆出率</li> <li>・ 心肺運動負荷試験：最高酸素摂取量、嫌気性代謝閾値、最大負荷量、VE vs VCO2 slope <sup>#3</sup> SPO<sub>2</sub></li> <li>・ 運動機能評価：Short Physical Performance Battery (SPPB) <sup>#4</sup> スコア、等尺性膝伸展筋力、握力、10m 普通歩行速度</li> <li>・ 内服薬：ACE 阻害薬<sup>#5</sup>、ARB<sup>#6</sup>、β 遮断薬、抗アルドステロン薬、利尿薬、Ca 拮抗薬、抗不整脈薬、抗凝固薬、糖尿病薬の有無</li> </ul>
個人情報の保護について	研究実施に係る資料等を取扱う際は、被験者を特定できる個人情報(氏名、イニシャル、生年月日、カルテ番号など)とは無関係の番号を付して対応表を作成することで「連結可能匿名化」を行い、被験者の個人情報保護に十分配慮します。この対応表は研究責任者が厳重に管理します。また研究の結果を公表する際は、個人情報を含まないようにします。さらに研究の目的以外に、研究で得られた被験者の資料等を使用しません。
共同研究機関の有無 (名称、責任者氏名)	なし
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※1 体重と身長から算出される肥満度を表す体格指数</li> <li>※2 理想体重との比とアルブミン値を使用して栄養状態を数値化する方法</li> <li>※3 二酸化炭素排出量に対する換気量の増加割合の指標</li> <li>※4 バランス、歩行速度、立ち座りの3つのテストからなる運動能力評価法</li> <li>※5 アンジオテンシン変換酵素 (ACE) を阻害することによって血圧を下げる薬</li> <li>※6 血圧を上昇させるアンジオテンシンⅡの作用を抑え血圧を下げる薬</li> </ul>

お問い合わせ先：〒300-8585 茨城県土浦市下高津 2-7-14

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター (電話：029-822-5050)